

**ZENOLATUM**

Castor Isostearate Succinate, Hydrogenated Castor Oil

改訂日：04/05

**セクション 1—製品及び会社情報**

製品/薬品名：Zenolatum

INCI名称：Castor Isostearate Succinate, Hydrogenated Castor Oil

製造会社：Zenitech LLC

P.O. Box 44

Old Greenwich, CT 06870

電話 +1 203 698 0429

ファックス+1 203 698 0312

CHEMTREC 24 時間緊急事態対応番号：

800 424 9300

国際通話：コレクトコール +1 703 527 3887

CHEMTREC への連絡は、化学薬品が関連する流出、漏出、火災、暴露、事故などの緊急事態にのみお願いいたします！

**セクション 2—組成/有害成分情報**

この製品には、29 CFR 1910.120 に定義されている有害活性物質は含まれていない。

**セクション 3—危険有害性の識別**

☆☆☆☆☆ 緊急事態の概要 ☆☆☆☆☆

**潜在的な健康への影響**

この物質の取扱いによる潜在的な健康への影響は予期されない。化学薬品の取扱い時には、常に適正製造基準が推奨される。人体に対する有害性を示す有意な検査値はない。

発がん性：この製品は、IARC、NTP、および OSHA の発がん性物質リストには挙がっていない。

**セクション 4—応急処置**

吸入した場合：周囲温度で発生する蒸気による短期的な健康に対する有害な影響は予期されない。応急手当が必要な場合には被害者を新鮮な空気のある場所に移動すること。

目に入った場合：中程度の目の炎症を招くことがある。直ちに水で 15 分間洗い流す。重度の炎症が生じた場合には治療を受けること。

皮膚に付着した場合：ある程度の炎症または不快感を招くことがある。汚染された衣服を脱ぎ、せっけんと水で洗浄する。

飲み込んだ場合：腹部の不快感、吐き気、嘔吐、下痢などを招くことがある。コップ 2 杯の水を飲ませる。嘔吐はさせない。治療を受けること。

応急手当の後、医務室、救急救命士、診療所などによる適切な手当てを受けること。

**セクション 5—火災時の措置**

引火点：&gt; 250°C Pensky-Martens 密閉試験では引火せず

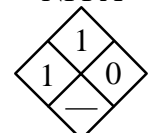
引火点試験方法：ASTM D-93

引火性分類：1

消火剤：散水、二酸化炭素、アルコール系または汎用型あわ消火剤を、製造会社の説明書に従って用いること。

消火方法：各消火方法による流出物を下水道や排水溝に流さないこと。

NFPA



**消火設備**：火災によって、毒性のある熱劣化生成物が派生することがあるため、圧力要求モードか陽圧モードで運転される全面マスク付き自給式呼吸器（SCBA）を装着すること。セクション6—漏出時の措置

**防護（人員）**：洗浄の前に、「火災時の措置」と「取扱い（人員）」の各セクションを確認する。洗浄時には、適切な個人用保護具を使用すること。

**流出／漏出の際の手順**：適用される連邦、州、地方自治体の規制に従い廃棄物を回収する。

**封じ込め**：大規模な流出の場合には、液体流出を前方でせき止め、後で廃棄する。下水道や排水溝には流さないこと。

**規制要件**：適用される OSHA 規制（29 CFR 1910.120）に従う。

### セクション6—漏出時の措置

**防護（人員）**：洗浄の前に、「火災時の措置」と「取扱い（人員）」の各セクションを確認する。洗浄時には、適切な個人用保護具を使用すること。

**流出／漏出の際の手順**：適用される連邦、州、地方自治体の規制に従い廃棄物を回収する。

**封じ込め**：大規模な流出の場合には、液体流出を前方でせき止め、後で廃棄する。下水道や排水溝には流さないこと。

**規制要件**：適用される OSHA 規制（29 CFR 1910.120）に従う。

### セクション7—取扱い及び保管上の注意

**取扱上の注意事項**：（人員）安全眼鏡と PVC 手袋を着用すること。

**保管上の注意事項**：容器は、しっかりと閉じること。

### セクション8—暴露防止／人員保護措置

**技術的管理**：通常の用途では、技術的な管理は特に必要なし。

**換気**：全体的または局所的な換気通風装置を備え、空中浮遊濃度を OSHA PEL（Sec. 2）未満に維持する。汚染物質を発生源付近にとどめ、作業区域への拡散を防止するために、局所的な換気通風装置が望ましい。

**業務上の管理**：

**呼吸器官に対する保護**：呼吸器の選択・使用の前に、専門家の助言を求める。OSHA の呼吸器に関する規制（29 CFR 1910.134）に従い、必要に応じて、MSHA/NIOSH 認可の呼吸器を着用する。呼吸器は、所定の作業条件下での作業員の保護、空気の汚染度、十分な酸素供給などを提供するために適したものを選択すること。緊急時または通常の作業以外の場合（流出の掃除、原子炉容器、貯蔵タンクなど）、SCBA を着用する。**警告！**濾過式呼吸用保護具を着用しても、酸素不足の環境では作業員の保護はなされないため注意すること。呼吸器を使用する場合、OSHA では、呼吸器保護プログラムの作成が要求され、これには少なくとも健康診断、研修、着用テスト、定期的環境モニタリング、メンテナンス、検査、掃除、使いやすく衛生的な保管領域などの規定を文書化しておく必要がある。

**保護服／保護具**：長時間または連続的な皮膚への付着を防止するため、化学薬品耐性のある手袋、ブーツ、エプロン、手首カバーを着用する。目および顔面保護に関する OSHA 規制（29 CFR 1910.133）に従い、保護眼鏡または化学物質保護用の安全ゴーグルを着用する。コンタクトレンズは、目の保護装置ではないため、適切な目の保護具をその代わりに、またはそれと共に着用する必要がある。

**安全施設**：作業区域の近くに、緊急洗眼場所、安全シャワー／緊急ドレンチャワー、および洗浄施設を利用できるようにしておくこと。

**汚染した機器**：汚染した作業服は私服とは分けておくこと。再使用する前に洗濯する。靴に付着した物質は除去し、個人用保護具は掃除する。

**備考**：作業区域での飲食や喫煙は絶対にしないこと。この物質の使用後は、特に飲食、喫煙、洗面、化粧の前には、ふさわしい個人衛生管理を行うこと。

### セクション 9—物理的性質及び化学的性質

物理的状态：固体!	水溶性：不溶性
外観および匂い：オフホワイトのペースト状、軽い匂い	沸点：>100°C@ 760mmHg
比重 (H <sub>2</sub> O=1、4 °C) : 0.99 gm/ml @ 25°C	凝固点/融点：60/60C

### セクション 10—安定性及び反応性

安定性：室温で、通常の保管・取扱い条件下にある密閉容器内で安定。  
化学的不適合性：知る限り該当なし

### セクション 11—有毒性情報

入手できる毒性に関する情報や化学的性質の認識により、過度の暴露によっても既存の病状が悪化する可能性はないことが示唆されている。

### セクション 12—環境影響情報

該当なし

### セクション 13—廃棄上の注意

廃棄：詳しい推奨事項については、供給業者または認定業者まで問合せること。適用される連邦、州、地方自治体の規制に従うこと。

### セクション 14—輸送に関する情報

米国運輸省 (DOT) 輸送データ (49 CFR 172.101) :

船積み名：未規制  
危険性分類：1

### セクション 15—適用法令

TSCA 在庫ステータス：リスト済み  
米国環境保護庁 (EPA) 規制：SARA 311/312 コード：なし  
州規制：  
州 \_\_\_\_\_ コンポーネント \_\_\_\_\_ CAS # \_\_\_\_\_ 重量 \_\_\_\_\_  
知る限り該当なし

### セクション 16—その他の情報

免責事項：本書に記載の情報は、この製品安全データシートの発行時点で最新のものである。この情報や見解の使用、およびこの製品の使用条件については、弊社の管理の域を超えるため、本製品の安全な使用条件の判断は使用者の義務となる。